

【当院における SGLT2 阻害剤エンパグリフロジン (EMP) 少量投与の有用性検討】に対するご協力をお願い

研究責任者 済生会松山病院内科
職名 内科部長 氏名 梅岡二美

下記の研究を、当院倫理審査委員会の承認ならび院長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して実施します。ご協力をお願いいたします。この研究を実施することによる、参加される方への新たな負担は一切ありません。またプライバシー保護については最善を尽くします。本研究への協力を望まれない方は、その旨をこの掲示の後方に記載している連絡先までお申し出下さい。研究に参加しないからといって、あなたが不利益を被ることはありません。

1 対象となる方

2016年12日より2022年9月30日までの間に2型糖尿病で当院外来通院中の方で、EMPが投与された方。

2 研究課題名 承認番号

当院における SGLT2 阻害剤エンパグリフロジン (EMP) 少量投与の有効性検討
承認番号 S23-15

3 研究実施機関 済生会松山病院

4 研究の意義、概要、目的、方法

SGLT2 阻害薬は、糖尿病、心不全患者、さらには一部の薬剤において近年慢性腎臓病にも使用可能となり有効性が示されている一方、副作用や有害事象などが報告され意喚起が行われています。当院では、エンパグリフロジンを少量投与より開始した症例において、その有用性を検討するとともに、常用量内服している患者さんと比較しました

5 協力をお願いする内容

性別、年齢、身長、体重、臨床検査データ (HbA1c、GA、尿 ALb/Cr、eGFR)、などのカルテ情報を利用させていただきます。

6 本研究の実施期間 2016年12月～2022年9月30日

7 予測される危険や不利益

この研究では診療で得られたデータを使用するので、患者さんに新たな負担を生じる可能性はありません。

8 プライバシーの保護について 個人情報はずべて匿名化され、提供いただいた診療録のデータは番号のみで扱われるので、個人が特定される ことはありません。研究結果を発表するときも個人が特定されることはありません。本研究に登録したくない場合は、下記の連絡先までご連絡ください。申し出がなかった場合には、登録を了承 していただいたものとさせていただきます。なお、登録を拒否されても、患者さんに不利益を生じることはありません

9 問い合わせ、苦情等の窓口の連絡先

済生会松山病院

電話番号 089-951-6111

担当者名 梅岡二美（研究責任者）